

第3回 国道153号伊勢神地区防災検討会

開催日：令和4年12月16日（金）

場 所：名古屋国道事務所

1. 出席者（構成員）

名城大学理工学部 教授 板橋 一雄 ※会長

名古屋工業大学 准教授 鈴木 弘司

一般社団法人 日本応用地質学会 中部支部顧問 米田 茂夫

国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所長 望月 拓郎

2. 議事要旨

以下の項目について確認した。

- ・検討会の目的と流れについて
- ・前回検討会の議事要旨について
- ・潜在的な課題箇所の把握（LP 調査）について
- ・異常気象時通行規制区間の緩和・解除に向けた対応方針の検討について
- ・防災要対策箇所について
- ・伊勢神改良の事業進捗について
- ・今後の進め方について

（主な意見）

- ・LP 調査の有効性を確認するために、既存の防災点検箇所との整合性を確認した方が
良い。
- ・今後、LP 調査データを蓄積し、活用できるようにした方が良い。
- ・昨今、局地的豪雨や短時間豪雨など雨の降り方が変わってきているため、基準以上の
雨量を経験したからといってすぐに解除するのではなく、解除の条件をよく考えて欲
しい。